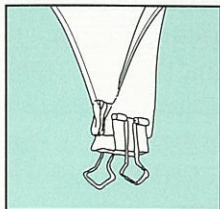
ドレナブルパウチとしての使用方法

①排液が固形化したり、粘稠な場合は、口具部分をカットします。

②切り口を左図のように折り曲げ、クリップなどでとめます。

種類と規格

品名	種類	商品コードNO.	形状	規格	入り数
ウエルケア・ドレーン	S	15831		95mm×160mm 有効径　35mmφ	5枚
	M	15832		120mm×240mm 有効径　60×100mm	5枚
	L	15833		160mm×280mm 有効径100×120mm	5枚
プロケアー ソフトウエハー	スティック	15601		15mm×100mm	10枚

アルケア株式会社
〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル19階
TEL.03-5611-7800（代表） FAX.03-5611-7825 http://www.alcare.co.jp

東京営業所 TEL.03-5638-8161
首都圏東営業所 TEL.048-834-5614
首都圏西営業所 TEL.045-472-7511
札幌営業所 TEL.011-261-1721
仙台営業所 TEL.022-715-2733
名古屋営業所 TEL.052-222-3860
北陸営業所 TEL.076-243-5602
大阪営業所 TEL.06-6337-2985
広島営業所 TEL.082-831-8777
福岡営業所 TEL.092-441-8372
INTERNATIONAL SALES DIVISION TEL.81-3-5611-7819
■アルケア医工学研究所 ■千葉工場 ■オストメイトサービスセンター

005-706

ALCARE

取扱説明書

●この取扱説明書を熟読の上、商品の特性を十分に理解してからご使用ください。
●常に、この説明書はお手元に置き、必要に応じてお読みください。

WELLCARE DRAIN
ウエルケア・ドレーン

目次

はじめに

ウエルケア・ドレーンは、各種排液バッグに接続することにより、持続的な瘻孔管理が行えるワンピース型装具です。

安全にご使用いただくためには、用途以外の目的ではご使用にならず、この取扱説明書に従ってご使用ください。

なお、商品についてご不明な点は、下記宛までお問い合わせください。

アルケア株式会社　商品相談室
フリーダイヤル 0120-770175

＊【使用上のご注意】や【保管上のご注意】では、危険度に応じて次の区分をしています。

「⚠警告」……誤った取扱いをすると、中等度以上の人身事故が想定される内容を示します。

「注意」………誤った取扱いをすると、人が軽度の傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

使用上のご注意

⚠ 警告

●本品の使用中にかゆみ、かぶれ、発赤などの症状が発生した場合には、直ちに使用を中止してください。

注意

1．排液漏れの防止

●患部周囲を石鹸で清拭する際は、完全に石鹸を取り除き、水分を拭き取ってください。石鹸および水分の取り除きが不完全ですと、粘着力が低下し、排液漏れの原因となります。

●軟膏を塗布した場合には、本品を貼付しないでください。軟膏の油分で粘着力が低下し、排液漏れの原因となります。

●装具は、必ず、体に対して少し傾斜させて装着してください。装具を水平に装着すると排液が流れず、パウチ内部に溜まることがあります。その場合は、口具側が下になるように体動してください。

●パウチ部のねじれを防ぎ、排液のスムーズな流れを確保するためにも、必ず、接続チューブは皮膚に固定してください。

●パウチ内部に排液が溜まった状態が続くと、皮膚保護剤が溶けやすくなるため、排液漏れやかぶれの原因となりますので、速やかに流し出してください。

2．接皮部の穴開け

●装具を貼付する面に開ける穴は、定められた有効径の範囲を超えないようにご注意ください。有効径を超えて穴を開けますと、パウチが破れたり、確実な固定力が得られない場合があります。
●装具を貼付する面に開けた穴の切り口は、指で軽くこすって滑らかにしてください。切ったままの状態では切り口が滑らかではないため、患部を傷つける場合があります。

3．交換

●交換時には、皮膚に残った皮膚保護剤を無理に剥がさず、剥離剤（プロケアーリムーバー等）をご使用ください。無理に剥離すると、かぶれ、発赤などの症状を生じる場合があります。

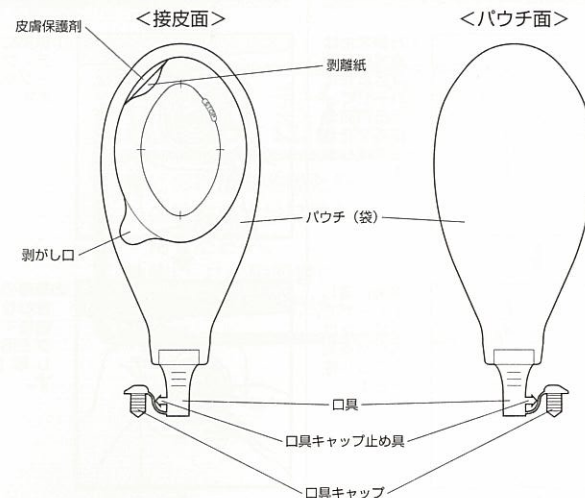
保管上のご注意

注意

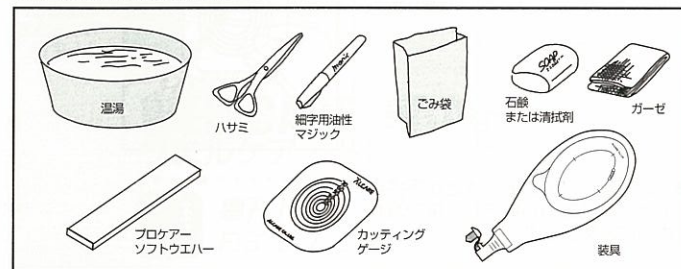
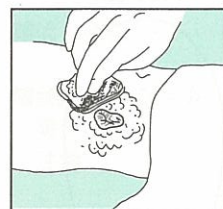
●室温で保管してください。高温多湿や直射日光が当たる場所で保管しますと、皮膚保護剤が劣化して、排液漏れの原因となります。

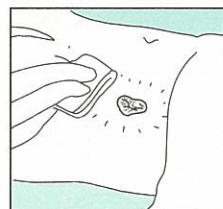
●冷蔵庫での保管はおやめください。装具の貼りつきを悪くさせる原因となります。
万が一、冷蔵庫に保管してしまった場合は室温に戻し、装具を手で温めてからご使用ください。

各部の名称と構造

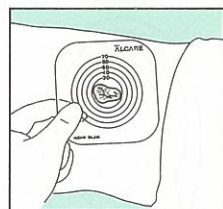
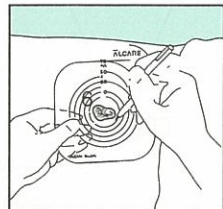
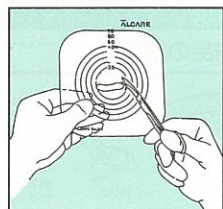
ウエルケア・ドレーン

使用手順　イラストはMサイズです

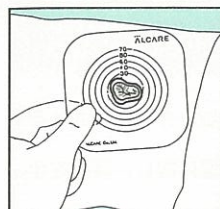
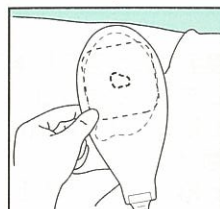
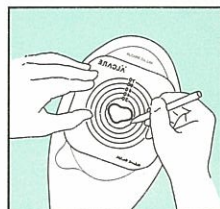
1．必要物品の準備

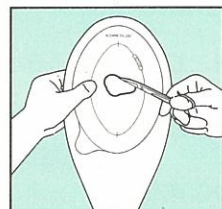
使用手順　イラストはMサイズです

2．瘻孔周囲のスキンケア

①石鹸または清拭剤を染み込ませたガーゼで、患部周囲の皮膚を充分に清拭します。

②温湯に浸したガーゼで、石鹸または清拭剤を完全に取り除きます。

③乾いたガーゼで、完全に水分を拭き取ります。

●石鹸および水分の取り除きが不完全ですと、粘着力が低下し、排液漏れの原因となります。

3．サイズの計測および型紙の作成

①患部にカッティングゲージを乗せます。

②患部の形に合わせて、油性マジックで形を写し取ります。

③形に沿って、ハサミでカットします。上下を明記し、作成日を記入します。

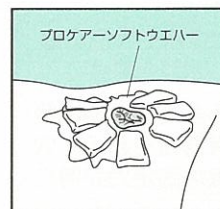
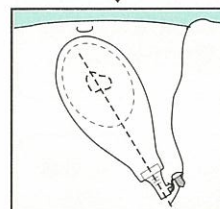
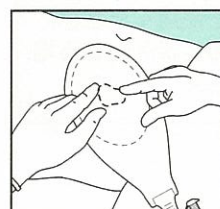
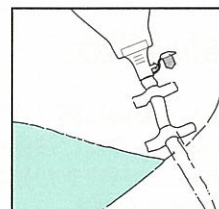
4．接皮部の穴開け

①穴を開けたカッティングゲージを患部に乗せます。

②ゲージの上に装具を装着する予定方向に重ね、ゲージごと取り外します。

③装具とゲージは位置をずらさずそのままにし、装具の剥離紙にボールペンなどでゲージ通りに形を写します。

④パウチを切らないように十分注意して、皮膚保護剤を半分に折り、穴あけのための切り込みを入れます。

⑤切り込み部分から写した形の通りに、ハサミでカットします。患部がスキンレベル以下に陥没している場合は、5mm程度大きめにカットします。

⑥切り口を軽く指でこすって、滑らかにします。

●穴開けの際は、定められた有効径の範囲を超えないようにご注意ください。有効径を超えて穴を開けると、パウチが破れたり、確実な固定力が得られない場合があります。

●切ったままの状態は、切り口が滑らかではありません。特にストーマなどへご使用になる場合は、患部を傷つける場合があります。

5．装具の装着

①患部周囲のしわやくぼみは、プロケアーソフトウエハーで補正し、平らにします。

②排液を流れやすくするため、必ず、装具は体に対して少し傾斜させて装着します。

③装具を患部周囲の皮膚にしっかりと密着するように貼付します。

④パウチ部がねじれないように、接続チューブをテープで皮膚に固定します。

●パウチ部がねじれると、排液の流れが悪くなり、排液漏れの原因となる場合があります。